

令和 7 年 度 歳入歳出決算附属資料

会計別決算総括表

(単位:千円)

区 分		歳入総額	歳出総額	歳入歳出 差引額	翌年度へ 繰越すべき 財源	実質収支額
一 般 会 計		11,939,918	11,657,256	282,662	132,302	150,360
国民健康保険事業特別会計		1,987,241	1,974,071	13,170	0	13,170
後期高齢者医療特別会計		1,012,144	999,980	12,164	0	12,164
介護保険特別会計		2,460,242	2,456,833	3,409	0	3,409
下 水 道 事業会計	収 益 的 収 支	593,018	552,643	40,375	0	40,375
	資 本 的 収 支	364,378	569,873	△ 205,495	0	△ 205,495
合 計		18,356,941	18,210,657	146,284	132,302	13,982

※表示単位未満は四捨五入のため差引額及び合計額が一致しない場合があります。

決算前年度比較（歳入）

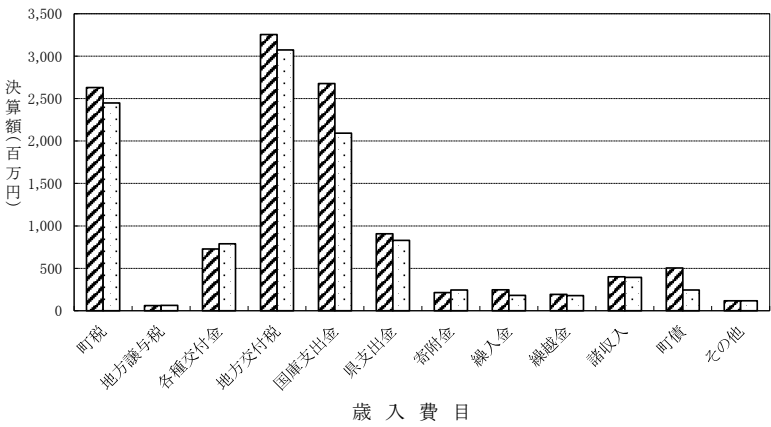
（歳入）

（単位：千円、％）

	令和7年度		令和6年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
1. 町税	2,631,211	22.0	2,448,123	23.0	183,088	7.5
1. 町民税	1,267,185	10.6	1,101,764	10.3	165,421	15.0
1. 個人	1,195,035	10.0	1,030,769	9.7	164,266	15.9
2. 法人	72,150	0.6	70,995	0.6	1,155	1.6
2. 固定資産税	1,117,780	9.4	1,102,720	10.4	15,060	1.4
3. 軽自動車税	97,988	0.8	95,657	0.9	2,331	2.4
4. 町たばこ税	148,258	1.2	147,981	1.4	277	0.2
2. 地方譲与税	60,198	0.5	62,758	0.6	△ 2,560	△ 4.1
3. 利子割交付金	5,770	0.0	1,663	0.0	4,107	247.0
4. 配当割交付金	24,439	0.2	24,419	0.2	20	0.1
5. 株式等譲渡所得割交付金	35,462	0.3	31,561	0.3	3,901	12.4
6. 法人事業税交付金	36,327	0.3	39,042	0.4	△ 2,715	△ 7.0
7. 地方消費税交付金	586,719	4.9	542,925	5.1	43,794	8.1
8. 環境性能割交付金	7,911	0.1	10,850	0.1	△ 2,939	△ 27.1
9. 地方特例交付金	30,306	0.3	137,341	1.3	△ 107,035	△ 77.9
10. 地方交付税	3,256,384	27.3	3,072,781	28.8	183,603	6.0
普通交付税	3,018,469	25.3	2,834,716	26.6	183,753	6.5
特別交付税	237,915	2.0	238,065	2.2	△ 150	△ 0.1
11. 交通安全対策特別交付金	1,073	0.0	1,271	0.0	△ 198	△ 15.6
12. 分担金及び負担金	53,676	0.4	54,438	0.5	△ 762	△ 1.4
13. 使用料及び手数料	54,516	0.5	55,702	0.5	△ 1,186	△ 2.1
1. 使用料	42,605	0.4	43,460	0.4	△ 855	△ 2.0
2. 手数料	11,911	0.1	12,242	0.1	△ 331	△ 2.7
14. 国庫支出金	2,678,248	22.4	2,092,181	19.6	586,067	28.0
15. 県支出金	907,369	7.6	829,470	7.8	77,899	9.4
16. 財産収入	9,935	0.1	7,978	0.1	1,957	24.5
17. 寄附金	215,173	1.8	244,551	2.3	△ 29,378	△ 12.0
18. 繰入金	247,031	2.1	182,230	1.7	64,801	35.6
19. 繰越金	193,182	1.6	178,488	1.7	14,694	8.2
20. 諸収入	401,388	3.4	393,910	3.7	7,478	1.9
21. 町債	503,600	4.2	245,200	2.3	258,400	105.4
普通債	503,600	4.2	245,200	2.3	258,400	105.4
臨時財政対策債	0	0.0	0	0.0	0	—
合 計	11,939,918	100.0	10,656,882	100.0	1,283,036	12.0

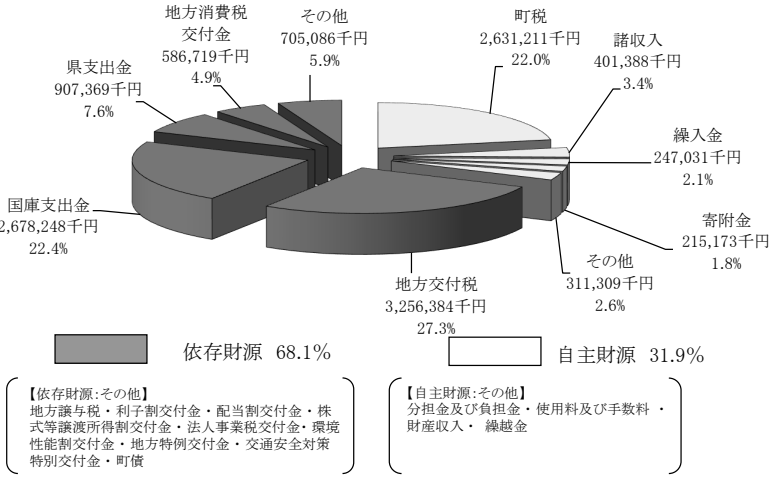
歳入構成比較

■令和7年度 □令和6年度



各種交付金 = 利子割交付金 + 配当割交付金 + 株式等譲渡所得割交付金 + 法人事業税交付金
+ 地方消費税交付金 + 環境性能割交付金 + 地方特例交付金 + 交通安全対策特別交付金
その他 = 分担金及び負担金 + 使用料及び手数料 + 財産収入

歳入 11,939,918千円



決 算 前 年 度 比 較（歳出）

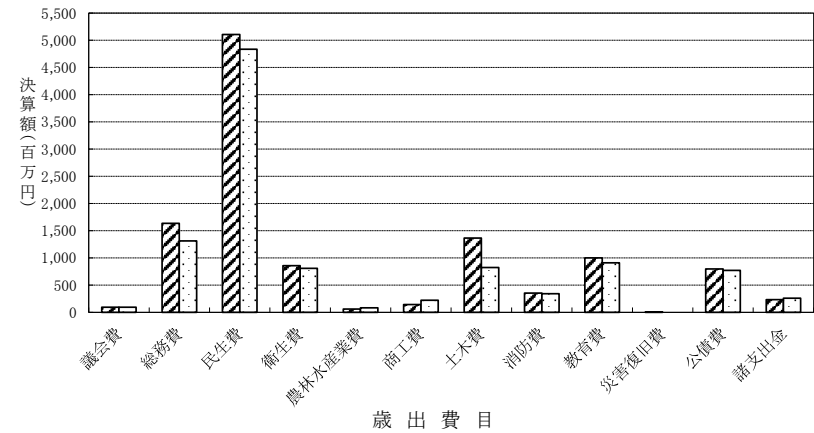
(歳出)

(単位:千円、%)

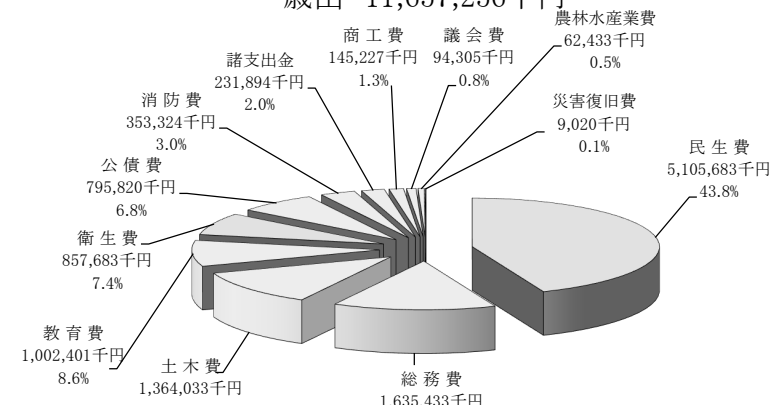
	令和7年度		令和6年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
1. 議会費	94,305	0.8	95,322	0.9	△ 1,017	△ 1.1
1. 議会費	94,305	0.8	95,322	0.9	△ 1,017	△ 1.1
2. 総務費	1,635,433	14.0	1,313,038	12.5	322,395	24.6
1. 総務管理費	606,218	5.2	570,741	5.4	35,477	6.2
2. 企画費	717,411	6.2	488,902	4.7	228,509	46.7
3. 徴税費	161,532	1.4	151,564	1.4	9,968	6.6
4. 戸籍住民基本台帳費	85,850	0.7	62,819	0.6	23,031	36.7
5. 選挙費	39,507	0.3	23,466	0.2	16,041	68.4
6. 統計調査費	15,705	0.1	6,881	0.1	8,824	128.2
7. 監査委員費	9,210	0.1	8,666	0.1	544	6.3
3. 民生費	5,105,683	43.8	4,835,862	46.2	269,821	5.6
1. 社会福祉費	2,679,250	23.0	2,811,759	26.9	△ 132,509	△ 4.7
2. 生活保護費	321,606	2.7	333,908	3.2	△ 12,302	△ 3.7
3. 児童福祉費	2,104,827	18.1	1,690,196	16.1	414,631	24.5
4. 衛生費	857,683	7.4	808,323	7.7	49,360	6.1
1. 保健衛生費	319,400	2.8	341,432	3.3	△ 22,032	△ 6.5
2. 清掃費	513,765	4.4	465,768	4.4	47,997	10.3
3. 上水道費	24,518	0.2	1,123	0.0	23,395	2,083.3
5. 農林水産業費	62,433	0.5	82,890	0.8	△ 20,457	△ 24.7
1. 農業費	47,766	0.4	48,771	0.5	△ 1,005	△ 2.1
2. 林業費	14,668	0.1	34,119	0.3	△ 19,451	△ 57.0
6. 商工費	145,227	1.3	221,978	2.1	△ 76,751	△ 34.6
1. 商工費	145,227	1.3	221,978	2.1	△ 76,751	△ 34.6
7. 土木費	1,364,033	11.7	824,807	7.9	539,226	65.4
1. 土木管理費	71,976	0.6	68,577	0.7	3,399	5.0
2. 道路橋梁費	297,496	2.5	305,070	2.9	△ 7,574	△ 2.5
3. 河川費	18,666	0.2	35,634	0.3	△ 16,968	△ 47.6
4. 都市計画費	940,547	8.1	371,297	3.6	569,250	153.3
5. 住宅費	35,348	0.3	44,229	0.4	△ 8,881	△ 20.1
8. 消防費	353,324	3.0	341,338	3.3	11,986	3.5
1. 消防費	353,324	3.0	341,338	3.3	11,986	3.5
9. 教育費	1,002,401	8.6	910,112	8.7	92,289	10.1
1. 教育総務費	203,607	1.7	186,669	1.8	16,938	9.1
2. 小学校費	198,598	1.7	181,816	1.7	16,782	9.2
3. 中学校費	115,056	1.0	119,619	1.2	△ 4,563	△ 3.8
4. 学校給食費	219,917	1.9	137,887	1.3	82,030	59.5
5. 社会教育費	196,855	1.7	209,066	2.0	△ 12,211	△ 5.8
6. 保健体育費	68,368	0.6	75,056	0.7	△ 6,688	△ 8.9
10. 災害復旧費	9,020	0.1	0	0.0	9,020	皆増
1. 農林水産施設災害復旧費	0	0.0	0	0.0	0	—
2. 土木施設災害復旧費	0	0.0	0	0.0	0	—
4. 文教施設災害復旧費	9,020	0.1	0	0.0	9,020	皆増
11. 公債費	795,820	6.8	769,985	7.4	25,835	3.4
1. 公債費	795,820	6.8	769,985	7.4	25,835	3.4
12. 諸支出金	231,894	2.0	260,045	2.5	△ 28,151	△ 10.8
1. 基金費	231,894	2.0	260,045	2.5	△ 28,151	△ 10.8
13. 予備費	0	0.0	0	0.0	0	—
1. 予備費	0	0.0	0	0.0	0	—
合 計	11,657,256	100.0	10,463,700	100.0	1,193,556	11.4

歳出構成比較

■令和7年度 □令和6年度



歳出 11,657,256千円



引上げ分の地方消費税交付金(社会保障財源化分)の用途

【歳入】地方消費税交付金(社会保障財源化分) 357,153 千円

【歳出】 (単位:千円)

事業名		経費	財源内訳				
			特定財源			一般財源	
			国・県 支出金	町債	その他	引上げ分の 地方消費税交付金 (社会保障財源化分)	その他
社会 福祉	生活保護費支給事業	278,123	254,379	0	609	5,133	18,002
	児童手当支給事業	527,465	479,619	0	0	10,615	37,231
	児童扶養手当給付事業	86,671	28,500	0	0	12,905	45,266
	保育所等運営事業	1,127,925	674,988	0	36,438	92,401	324,098
	特別障害者手当等支給事業	11,687	8,967	0	0	603	2,117
	障害者総合支援事業	1,018,423	749,632	0	0	59,632	209,159
	後期高齢者医療事業	515,576	72,933	0	0	98,202	344,441
	小計	3,565,870	2,269,018	0	37,047	279,491	980,314
社会 保険	介護保険一般事業	326,121	15,142	0	0	68,992	241,987
	熊野町国民健康保険事業	125,392	86,313	0	0	8,670	30,409
	小計	451,513	101,455	0	0	77,662	272,396
合計		4,017,383	2,370,473	0	37,047	357,153	1,252,710

※事務費や事務職員の人件費等は除外しています。

国民健康保険事業特別会計

(歳入)

(単位:千円、%)

	令和7年度		令和6年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
1. 国民健康保険税	378,273	19.0	378,976	17.3	△ 703	△ 0.2
2. 使用料及び手数料	38	0.0	100	0.0	△ 62	△ 62.0
3. 県支出金	1,408,735	70.9	1,616,616	73.6	△ 207,881	△ 12.9
4. 財産収入	0	0.0	0	0.0	0	—
5. 繰入金	185,841	9.4	177,002	8.1	8,839	5.0
6. 繰越金	6,220	0.3	15,926	0.7	△ 9,706	△ 60.9
7. 諸収入	3,515	0.2	2,777	0.1	738	26.6
8. 国庫支出金	4,619	0.2	5,075	0.2	△ 456	△ 9.0
合計	1,987,241	100.0	2,196,472	100.0	△ 209,231	△ 9.5

(歳出)

(単位:千円、%)

	令和7年度		令和6年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
1. 総務費	25,822	1.3	25,538	1.2	284	1.1
2. 保険給付費	1,350,861	68.4	1,568,102	71.6	△ 217,241	△ 13.9
3. 国民健康保険事業費納付金	564,201	28.6	565,440	25.8	△ 1,239	△ 0.2
4. 保健事業費	27,224	1.4	21,700	1.0	5,524	25.5
5. 基金積立金	0	0.0	0	0.0	0	—
6. 公債費	0	0.0	0	0.0	0	—
7. 諸支出金	5,963	0.3	9,472	0.4	△ 3,509	△ 37.0
8. 予備費	0	0.0	0	0.0	0	—
合計	1,974,071	100.0	2,190,252	100.0	△ 216,181	△ 9.9

後期高齢者医療特別会計

(歳入) (単位:千円、%)

	令和7年度		令和6年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
1. 後期高齢者医療保険料	453,491	44.8	429,575	44.0	23,916	5.6
2. 使用料及び手数料	1	0.0	8	0.0	△ 7	△ 87.5
3. 繰入金	539,633	53.3	534,233	54.8	5,400	1.0
4. 繰越金	12,413	1.2	10,724	1.1	1,689	15.7
5. 諸収入	5,955	0.6	829	0.1	5,126	618.3
6. 国庫支出金	651	0.1	0	0.0	651	皆増
合 計	1,012,144	100.0	888,132	100.0	124,012	14.0

(歳出) (単位:千円、%)

	令和7年度		令和6年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
1. 総務費	4,443	0.4	3,628	0.4	815	22.5
2. 後期高齢者医療広域連合納付金	989,870	99.0	958,688	99.5	31,182	3.3
3. 諸支出金	5,667	0.6	639	0.1	5,028	786.9
合 計	999,980	100.0	962,955	100.0	37,025	3.8

介護保険特別会計

【保険事業勘定】

(歳入) (単位:千円、%)

	令和7年度		令和6年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
1. 保険料	466,700	19.1	467,307	19.5	△ 607	△ 0.1
2. 使用料及び手数料	5	0.0	9	0.0	△ 4	△ 44.4
3. 支払基金交付金	623,362	25.6	628,235	26.2	△ 4,873	△ 0.8
4. 国庫支出金	576,198	23.6	557,095	23.3	19,103	3.4
5. 県支出金	352,881	14.5	346,141	14.5	6,740	1.9
6. 繰入金	399,707	16.4	337,354	14.1	62,353	18.5
7. 繰越金	20,436	0.8	49,204	2.0	△ 28,768	△ 58.5
8. 諸収入	171	0.0	8,772	0.4	△ 8,601	△ 98.1
合 計	2,439,460	100.0	2,394,117	100.0	45,343	1.9

(歳出) (単位:千円、%)

	令和7年度		令和6年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
1. 総務費	17,220	0.7	16,696	0.7	524	3.1
2. 保険給付費	2,257,409	92.6	2,205,206	92.9	52,203	2.4
3. 地域支援事業費	96,730	4.0	92,926	3.9	3,804	4.1
4. 諸支出金	51,845	2.1	35,087	1.5	16,758	47.8
5. 予備費	0	0.0	0	0.0	0	—
6. 基金積立金	0	0.0	12,190	0.5	△ 12,190	皆減
7. 繰出金	13,812	0.6	11,577	0.5	2,235	19.3
合 計	2,437,016	100.0	2,373,682	100.0	63,334	2.7

【介護サービス事業勘定】

(歳入) (単位:千円、%)

	令和7年度		令和6年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
1. サービス収入	10,020	48.2	9,679	61.2	341	3.5
2. 繰入金	9,410	45.3	5,627	35.6	3,783	67.2
3. 諸収入	61	0.3	39	0.3	22	56.4
4. 繰越金	1,291	6.2	463	2.9	828	178.8
合 計	20,782	100.0	15,808	100.0	4,974	31.5

(歳出) (単位:千円、%)

	令和7年度		令和6年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
1. 事業費	19,817	100.0	14,517	100.0	5,300	36.5
合 計	19,817	100.0	14,517	100.0	5,300	36.5

下 水 道 事 業 会 計

【収益の収入及び支出】

(収入) (単位: 千円、%)

	令和7年度		令和6年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
1. 下水道事業収益	593,018	100.0	585,049	100.0	7,969	1.4
1. 営業収益	267,721	45.1	267,086	45.7	635	0.2
2. 営業外収益	325,297	54.9	317,963	54.3	7,334	2.3
3. 特別利益	0	0.0	0	0.0	0	-

(支出) (単位: 千円、%)

	令和7年度		令和6年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
1. 下水道事業費用	552,643	100.0	550,948	100.0	1,695	0.3
1. 営業費用	506,110	91.6	501,735	91.1	4,375	0.9
2. 営業外費用	46,502	8.4	49,194	8.9	△ 2,692	△ 5.5
3. 特別損失	31	0.0	19	0.0	12	63.2
4. 予備費	0	0.0	0	0.0	0	—

【資本的収入及び支出】

(収入) (単位: 千円、%)

	令和7年度		令和6年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
1. 資本的収入	364,378	100.0	376,393	100.0	△ 12,015	△ 3.2
1. 企業債	322,500	88.5	308,900	82.1	13,600	4.4
2. 国庫補助金	39,900	11.0	31,100	8.3	8,800	28.3
3. 負担金	1,978	0.5	15,493	4.1	△ 13,515	△ 87.2
他会計出資金	0	0.0	20,900	5.5	△ 20,900	皆減

(支出) (単位: 千円、%)

	令和7年度		令和6年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
1. 資本的支出	569,873	100.0	554,268	100.0	15,605	2.8
1. 建設改良費	171,385	30.1	149,450	27.0	21,935	14.7
2. 企業債償還金	398,488	69.9	404,818	73.0	△ 6,330	△ 1.6

区分	令和5年度	令和6年度			令和7年度		
	年度末現在高	起債額	元金償還額	年度末現在高	起債額	元金償還額	年度末現在高
一般会計	7,722,022	245,200	745,944	7,221,278	503,600	768,815	6,956,063
下水道事業会計	3,575,282	308,900	404,819	3,479,364	322,500	398,488	3,403,376
合計	11,297,304	554,100	1,150,763	10,700,642	826,100	1,167,303	10,359,439

(令和6年度)	(令和7年度)
公共事業等債	公共事業等債
町道稲垣線改良事業	町道稲垣線改良事業
町道呉荻線改良事業	町道呉荻線改良事業
町道城之根線改良事業	町道昭和線改良事業
町道荻城中央線改良事業	町道荻原線新設事業
町道昭和線改良事業	遊騎路整備事業
遊騎路整備事業	〔国庫〕橋梁維持修繕事業
町道荻原線新設事業	筆の里工房周辺整備事業
〔国庫〕橋梁維持修繕事業	〔国庫〕橋梁維持修繕事業
筆の里工房周辺整備事業	〔緑地〕筆の里工房周辺整備事業
〔緑地〕筆の里工房周辺整備事業	
	防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債
	町立小中学校空調設備整備事業(設計)
	災害復旧事業債
	熊野中学校施設災害復旧事業
	学校体育施設等整備事業債
	町立小中学校空調設備設置事業
緊急防災・減災事業債	緊急防災・減災事業債
西ふれあい館空調設備改修事業	消防水利・機械器具維持管理事業
熊野第三小学校体育館吊物照明改修事業	災害予防及び応急対策事業
	中央ふれあい館空調設備改修事業
	熊野第一小学校避難経路拡幅事業
公共施設等適正管理推進事業債	公共施設等適正管理推進事業債
長寿命化事業(道路)	長寿命化事業(道路)
長寿命化事業(公園)	長寿命化事業(公園)
緊急自然災害防止対策事業債	緊急自然災害防止対策事業債
普通河川改修事業	普通河川改修事業
小規模崩壊地復旧事業	農業基盤整備事業
農業基盤整備事業	道路維持管理事業
道路維持管理事業	〔緑地〕道路維持管理事業
〔緑地〕普通河川改修事業	
〔緑地〕小規模崩壊地復旧事業	
〔緑地〕道路維持管理事業	
緊急防災・減災事業債	緊急防災・減災事業債
町内普通河川改修事業	町内普通河川改修事業
	こども・子育て支援事業債
	くまの・みらい保育園空調機器改修事業

令和6年度合計 245,200 令和7年度合計 503,600

令和7年度 主 要 事 業（課 別）

1 一般会計

(単位:千円)

課名	科目	事 業 名	事業費	事 業 内 容	備考
総務課	2 総務費 5 選挙費	参議院議員選挙事業	13,808	任期満了に伴う参議院議員通常選挙に係る事務を円滑に執行した。 (任期満了日:令和7年7月28日)	2 参議院議員選挙費 P76～77
		県知事選挙事業	8,074	任期満了に伴う広島県知事選挙に係る事務を円滑に執行した。 (任期満了日:令和7年11月28日)	3 県知事選挙費 P76～79
		衆議院議員選挙事業	8,901	解散に伴う衆議院議員総選挙に係る事務を円滑に執行した。 (解散年月日:令和8年1月23日)	7 衆議院議員選挙費 P78～79
政策企画課	2 総務費 2 企画費	行政情報化事業	352,492	庁内各種ネットワーク・システムの更新・維持管理やセキュリティの強靱化、計画的且つ全庁的なDX推進に加え、人材育成に努めるなど行政の持続可能性を高めるための取組を実施した。 また令和7年度末までに対応することが義務となっている基幹業務システムの標準化・共通化に対応した。 ※標準化・共通化対応関連分:208,892千円	1 企画総務費 P70～71
		ふるさと納税事務事業	89,686	ふるさと納税のPRや寄附の受納、寄附者に対する返礼品の贈呈等を行い、ふるさと納税を通じて県内外に広く町の魅力を発信するとともに、民間ポータルサイトの追加により、町内事業者の需要開拓や販売促進等を支援した。 ・令和7年度寄附額:209,215千円 ・令和7年度寄附件数:6,473件	1 企画総務費 P70～71
産業観光課	2 総務費 2 企画費	定住交流促進事業	789	外部人材による本町の魅力発信を行い、地域の活性化及び移住・定住・交流人口の拡大を図るため、地域おこし協力隊(3名)の募集を行った。	3 地域振興費 P72～73
		筆の里工房事業	166,182	筆づくりの歴史と伝統を活かし、魅力ある熊野のまちづくりを担う施設として設置した筆の里工房の円滑な運営に努めた。(入館者数:63,963人)また、筆の里工房「創作館」の供用開始に向け、参画メンバーによる活動やプレイベント等を実施した。	4 筆の里工房費 P72～73
	7 土木費 4 都市計画費	筆の里工房周辺整備事業 (産業観光課分)	623,411 (353,376)	本町の持続的なまちづくりの推進に向け、筆の里工房北側の都市公園予定地に観光交流施設の整備を進めた。 施設内に設置する家具や備品の購入、茶室の移転に伴う設計業務を実施した。	2 公園費 P108～109
税務住民課	2 総務費 4 戸籍住民基本台帳費	住民基本台帳等事業 (戸籍等への振り仮名追加)	53,141 (4,938)	「行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律」(令和5年法律第48号)の施行により、戸籍及び住民票の記載事項に氏名の振り仮名を追加するため、本町に本籍のある方に記載予定の振り仮名を通知を送付したほか、令和8年5月26日までに、振り仮名記載の希望者には随時、記載処理を行った。 国費:10/10 通知数:11,882通 対象者数:23,301人	1 戸籍住民基本台帳費 P74～75
	3 民生費 1 社会福祉費	定額減税補足給付金支給事業	74,580	デフレ完全脱却のための総合経済対策における物価高への支援として、新たな経済に向けた給付金・定額減税を実施し、定額減税しきれない人に対し調整給付金を支給したが、それでもなお、不足する額を支給する。 対象者:2,332人 支給済:2,263人 支給率:97.04%	1 社会福祉総務費 P80～81
防災安全課	8 消防費 1 消防費	災害予防及び応急対策事業 (防災・減災まちづくり会議企画運営事業)	52,249 (1,397)	ワークショップや研修会等を内容とした「防災・減災まちづくり会議」を実施し、町と町民、住民団体等が協働し、防災・減災対策を継続的に推進した。	4 水防費 P112～113
生活環境課	2 総務費 1 総務管理費	防犯対策事業 (防犯カメラ等設置補助金)	16,537 (9,447)	防犯意識の高まりを踏まえた防犯性能のある建物部品として防犯カメラ等の設置に対する取組に対して補助を実施した。 ・防犯カメラ設置補助金(8,917千円) 防犯カメラ設置台数126台 録画機能付きインターフォン設置台数239台	6 防犯対策費 P68～69
	2 総務費 2 企画費	交通輸送対策事業	63,583	沿線住民に必要不可欠な生活交通路線を確保するための事業を実施した。 ・生活福祉交通(おでかけ号)の継続運行(13,264千円) ・生活交通路線の運行確保(経常費補助)(47,696千円)	3 地域振興費 P72～73

課名	科目	事 業 名	事業費	事 業 内 容	備考
生活環境課	4 衛生費 1 保健衛生費	環境衛生事業 (住民生活支援事業補助金)	26,687 (665)	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている住民を支援するため、上水道の未給水世帯へ生活支援金を交付した。 補助世帯数:256世帯	4 環境衛生費 P94～95
	4 衛生費 2 清掃費	廃棄物収集運搬事業	93,770	各家庭からごみステーションに排出されたごみや資源物を、民間業者への委託により適正に収集し、各分別に応じた処理施設へ運搬した。	2 塵芥処理費 P96～97
	4 衛生費 3 上水道費	上水道会計繰出金 (水道料金の減免)	24,518 (22,958)	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている生活者や事業者を支援するため、水道料金の基本料金を2ヶ月分免除し、その必要な費用を水道事業会計に繰出した。 対象世帯数:19,947件(令和7年12月分 9,968件・令和8年1月分 9,979件)	1 上水道費 P98～99
社会福祉課	3 民生費 1 社会福祉費	物価高騰対策給付金支給事業 【繰越事業】	6,198	物価高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯(令和6年度住民税均等割非課税世帯)に対し、1世帯あたり3万円、その世帯に扶養されている18歳以下の児童1人あたり2万円を支給した。 扶助額:5,580千円(非課税世帯152世帯、子ども加算51人) ※令和6年度及び7年度合計扶助額:74,540千円(非課税世帯2,340世帯、子ども加算217人)	1 社会福祉総務費 P80～83
		障害者総合支援事業	1,032,670	熊野町障害者保健福祉計画の基本理念である「お互いに尊重しあいながら、だれもが自立し健やかに暮らせるまちづくり」に向け、障害者等のニーズに応じたサービスの給付を行った。 ○障害者手帳保持者(年度末) 身体障害者手帳(R7:1,031人)(R6:1,037人) 療育手帳(R7:235人)(R6:233人) 精神保健福祉手帳(R7:341人)(R6:325人) ○障害者福祉サービスの利用状況等 自立支援給付(受給者)(R7:延10,957人 実552人)(R6:延10,323人 実519人) 自立支援医療 更生医療(R7:54件)(R6:59件) 自立支援医療 育成医療(R7:11件)(R6:11件) 補装具給付(R7:42件)(R6:30件) 日常生活用具給付(R7:670件)(R6:649件) 重度障害者福祉タクシー利用助成(R7:発行数231人)(R6:発行数244人) 腎臓障害者通院助成(R7:53人)(R6:56人)	3 障害者福祉費 P82～83
	3 民生費 2 生活保護費	ふれあい館等運営管理事業 (中央ふれあい館空調機器更新事業)	73,317 (16,226)	中央ふれあい館空調機器更新工事を実施し、安心・安全な環境における地域福祉活動の充実を図った。	9 ふれあい館費 P86～87
		生活保護一般事務事業・生活保護費支給事業	295,799	生活困窮世帯に対し、法に基づく必要な保護を行い、最低限度の生活を保障するとともに就労支援などの自立促進や生活の改善に向け、個々の家庭状況に応じた支援を行った。	1 生活保護総務費 P86～89 2 扶助費 P88～89
高齢者支援課	3 民生費 1 社会福祉費	介護保険一般事業	379,383	介護保険事業を計画的かつ円滑に運営するため、介護認定訪問調査員の報酬及び介護保険特別会計繰出金等、介護保険事業経費に係る町費負担事業を行う。 ○介護保険特別会計繰出金 ・保険事業勘定 介護給付費(12.5%):290,696千円 事務費(100%):18,996千円 地域支援事業(総合事業分)(12.5%):9,108千円 地域支援事業(その他)(19.25%):6,204千円 ・介護サービス事業勘定 事務費(100%):9,410千円 ・介護保険軽減負担金(現年分)(負担率1/4):20,113千円 ○高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画作成業務委託料:2,420千円	8 介護保険費 P86～87

課名	科目	事業名	事業費	事業内容	備考																											
子育て支援課	3 民生費 3 児童福祉費	保育所等運営一般事務事業・保育所等運営事業	1,231,233	町内2つの認可保育所(くまの・みらい保育園・くまの中央保育園)及び5つの認定こども園(保育所ひかり学園・はつかみこども園・聖徳幼稚園・第二聖徳幼稚園・淳教幼稚園)へ保育の必要な乳幼児の入所等を行うことにより、保護者の就労と子育てを支援し、乳幼児の健全育成を図った。 待機児童対策として「派遣保育士等雇用等事業費補助金」を3保育施設に交付した。 (3月初日) <table><tr><td></td><td>令和7年度</td><td>令和6年度</td></tr><tr><td>0歳児</td><td>44人</td><td>40人</td></tr><tr><td>1歳児</td><td>100人</td><td>94人</td></tr><tr><td>2歳児</td><td>99人</td><td>85人</td></tr><tr><td>3歳児</td><td>116人</td><td>109人</td></tr><tr><td>4歳児</td><td>125人</td><td>97人</td></tr><tr><td>5歳児</td><td>119人</td><td>117人</td></tr><tr><td>計</td><td>603人</td><td>542人</td></tr><tr><td>定員</td><td>537人</td><td>493人</td></tr></table>		令和7年度	令和6年度	0歳児	44人	40人	1歳児	100人	94人	2歳児	99人	85人	3歳児	116人	109人	4歳児	125人	97人	5歳児	119人	117人	計	603人	542人	定員	537人	493人	1 児童福祉総務費 P88～89 3 保育所費 P90～91
			令和7年度	令和6年度																												
		0歳児	44人	40人																												
		1歳児	100人	94人																												
		2歳児	99人	85人																												
3歳児	116人	109人																														
4歳児	125人	97人																														
5歳児	119人	117人																														
計	603人	542人																														
定員	537人	493人																														
(保育施設等における原油価格・物価高騰等対策支援金)	(2,853)	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、物価高騰の影響下においてもこれまで通りの施設運営が行われるよう、町内の保育施設等へ支援金を交付した。																														
(就学前教育・保育施設整備事業費補助金など)	(52,132)	くまの中央保育園保育室増設(定員20人増) 聖徳幼稚園施設整備(トイレ改修、門扉防犯対策改修)																														
くまの・こども夢プラザ管理運営事業	16,930	“くまの版ネウボラ”の相談支援拠点として、「くまの・こども夢プラザ」に保健師等の専門職を継続して配置し、各種相談に対応するとともに、子育てサークルの支援やファミリーサポートセンター事業等を実施することで、子育て世代全体を切れ目なく支援を行った。「こども家庭センター」による子育て家庭に対する相談支援を実施した。 ・育児相談件数2,091件、ファミリー・サポート・センターの登録会員数:205人	1 児童福祉総務費 P88～91																													
物価高対応子育て応援手当支給事業	73,028	物価高の影響を特に強く受けている子育て世帯を支援するため、1人2万円を支給した。 支給人数:3,606人	2 児童措置費 P90～91																													
健康推進課	4 衛生費 1 保健衛生費	放課後児童健全育成事業	87,994	共働き家庭等の児童が、放課後、安全かつ健やかに過ごせるよう、各小中学校で放課後児童健全育成事業を実施した。入会児童の増加に伴い第一、第三児童クラブ各1組増設した。 保護者負担金多子軽減(2人目半額、3人目以降無料)を開始した。 (年度平均) <table><tr><td></td><td>令和7年度</td><td>令和6年度</td></tr><tr><td>1年生</td><td>108人</td><td>112人</td></tr><tr><td>2年生</td><td>101人</td><td>90人</td></tr><tr><td>3年生</td><td>73人</td><td>59人</td></tr><tr><td>4年生</td><td>50人</td><td>41人</td></tr><tr><td>5年生</td><td>18人</td><td>21人</td></tr><tr><td>6年生</td><td>8人</td><td>8人</td></tr><tr><td>計</td><td>358人</td><td>331人</td></tr><tr><td>定員</td><td>466人</td><td>351人</td></tr></table>		令和7年度	令和6年度	1年生	108人	112人	2年生	101人	90人	3年生	73人	59人	4年生	50人	41人	5年生	18人	21人	6年生	8人	8人	計	358人	331人	定員	466人	351人	4 児童福祉施設費 P90～93
			令和7年度	令和6年度																												
		1年生	108人	112人																												
		2年生	101人	90人																												
		3年生	73人	59人																												
4年生	50人	41人																														
5年生	18人	21人																														
6年生	8人	8人																														
計	358人	331人																														
定員	466人	351人																														
感染症対策事業	76,928	予防接種法に基づき、乳幼児および高齢者を対象とした定期予防接種を実施し、感染症の発生・まん延を防止し、併せて感染症に対する正しい知識の普及啓発を行った。 ●帯状疱疹 接種率 22.4% ●新型コロナ 接種率 7.9%	2 予防費 P92～95																													
生活習慣病予防対策事業	49,068	健康増進法に基づく健康増進事業(基本健診、がん検診、保健指導、健康教育、健康相談等)や、健康増進計画に基づく取り組みを実施した。また、令和8年度から計画期間とする第三次熊野町健康増進計画(計画期間12年)・第四次熊野町食育推進計画(計画期間6年)・第二次いのちを支える熊野町自殺対策計画(計画期間6年)を策定した。	2 予防費 P94～95																													
母子保健事業	43,204	こども家庭センター(母子保健機能)を拠点として、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援体制を確保し、安心・安全で健やかな妊娠・出産・産後を支援した。 ●1か月児健診の実施開始 受診者数 147人 ●子育てアプリの機能拡充 妊娠届出の電子申請件数 61件	3 母子保健費 P94～95																													
妊婦のための支援給付交付金事業	18,587	妊婦の産前産後期間における身体的・精神的・経済的負担を軽減し、妊婦および胎児の保健及び福祉の向上に寄与することを目的として、妊婦支援給付金を支給した。 ●1回目 140件 7,000千円 ●2回目 139件 7,000千円(うち1件は双児)	3 母子保健費 P94～95																													

課名	科目	事業名	事業費	事業内容	備考
建設課	7 土木費 2 道路橋梁費	道路維持管理事業(町道中溝萩原線外側溝整備事業)【繰越事業】	96,119 (3,937)	中溝地区の側溝未整備区間において、道路排水等を安全に流下させるため、用地買収及び側溝整備工事(L=36m)を実施した。 緊自債:100%(町道中溝萩原線外側溝整備事業)	2 道路維持費 P104～105
		町道局部改良事業(町道焼場線改良工事)【繰越事業】	10,872 (5,279)	町道城之堀線と農道熊野北線を南北に連絡する生活道路として利用されている町道焼場線は、ほぼ全線にわたって幅員が3m程度の狭隘な道路であり離合も困難であることから、道路改良(拡幅)(L=33m)を施工することにより、通行の安全を確保した。	3 道路新設改良費 P104～107
		町道稲垣線改良事業	17,195	川角地区と県道矢野安浦線を結ぶ主要な町道である稲垣線において、狭隘な区間の一部を改良し、通学する児童・生徒の安全性の向上と、道路利用者の円滑な交通を確保するため、道路改良に伴う補償費算定業務、用地買収、物件移転補償及び道路改良工事(L=83m)に係る前金払いを実施した。 国費率:55%	3 道路新設改良費 P106～107
		町道呉萩線改良事業	37,451	呉地と萩原を結ぶ主要な町道である呉萩線において、狭隘で視距が悪い区間を改良し、通学する児童・生徒の安全性の向上と、道路利用者の円滑な交通を確保するため、用地測量設計業務、用地買収及び道路改良工事(L=104m)を実施した。 国費率:55%	3 道路新設改良費 P106～107
		避難路整備事業	26,766	幹線道路への避難ルートが1つしかない箇所、避難路が狭隘で災害時の避難活動や消防活動などで支障となる箇所を拡幅し災害時等における町民の安全性の確保と道路利用者の円滑な交通を確保するため、平谷地区及び出来庭地区において、補償費算定、用地買収、物件移転補償及び道路改良工事(L=26m)を実施した。 国費率:50%	3 道路新設改良費 P106～107
		町道萩原線新設事業	15,363	現在、整備中の県道矢野安浦線バイパスと県道瀬野呉線・阿戸分かれ交差点を結ぶアクセス道路を整備し、町内の広域交通ネットワークの強化を図るため、用地測量業務及び補償費算定業務を実施した。 (国費率:50%)	3 道路新設改良費 P106～107
都市整備課	7 土木費 4 都市計画費	(国庫)橋梁維持修繕事業【繰越事業含む】	52,544	橋梁点検の結果、修繕が必要と判定された3橋(大原1号橋、久保橋、さくら橋)について修繕工事を実施し、道路インフラの安全性向上を図った。 また、5年に1度の定期点検(N=123橋)を行い橋梁の状態を把握し、橋梁の長寿命化を図った。 国費率:55%	4 橋梁維持費 P106～107
		子育て世代「住むならくまの」応援事業	17,879	若年層の定住を促進し、人口の維持・地域の活性化を図るため、住宅の新築又は中古住宅の購入に対する支援措置として助成金を交付(89件)した。 ・町外から移住:62件 ・町内の転居:27件	1 都市計画総務費 P108～109
農林緑地課	5 農林水産業費 1 農業費	筆の里工房周辺整備事業(都市整備課分)【繰越事業含む】	623,411 (270,035)	本町の持続的なまちづくりの推進に向け、地域資源である「筆」、「食」、「自然」、「人」と連携しつつ、隣接する筆の歴史と文化の展示・学習施設である「筆の里工房」と一体となった体験交流を中心とする「観光交流拠点」として公園整備を推進し、地域活力の向上を図る。 筆の里工房周辺都市公園整備工事【第1期】調整池整備、仮設駐車場整備 筆の里工房周辺都市公園整備工事【第2期】調整池整備工事、ぬくもりの園整備、上下水道接続、駐車場1(下段)整備、駐車場1(上段)仮設整備 国費率:施設1/2	2 公園費 P108～109
		農業基盤整備事業(廃止ため池下流水路整備事業)	22,697 (1,925)	ため池廃止事業が実施された下流部において、保全対象への水害対策を図るため、新宮地区と出来庭地区で水路整備工事を実施した。 県費率:定額補助	4 農地費 P100～101

課名	科目	事業名	事業費	事業内容	備考
教育総務課	9 教育費 2 小学校費	小学校大規模改造事業 (熊野第三小学校南校舎改築事業) (小学校空調設備設置事業) (小中学校体育館等空調設備設置事業)	43,442 (28,600) (2,970) (10,480)	「熊野町学校施設長寿命化計画」に基づき、熊野第三小学校南校舎の改築に向けた実施設計業務を実施した。 児童の熱中症予防など健康面への配慮や、意欲をもって学べる学習環境への改善を図るため、熊野第一小学校の特別教室へ空調設備を整備した。 昨今の気候変動等による気温上昇に伴う熱中症事故の防止など、避難所機能を強化し災害対応力の向上を図るための取組として、体育館等への空調設備整備に向けた実施設計業務を実施した。	1 学校管理費 P116～117
		中学校大規模改造事業 (中学校空調設備設置事業) (小中学校体育館等空調設備設置事業)	13,324 (3,454) (9,870)	生徒の熱中症予防など健康面への配慮や、意欲をもって学べる学習環境への改善を図るため、熊野中学校の特別教室へ空調設備を整備した。 昨今の気候変動等による気温上昇に伴う熱中症事故の防止など、避難所機能を強化し災害対応力の向上を図るための取組として、体育館等への空調設備整備に向けた実施設計業務を実施した。	1 学校管理費 P118～119
	9 教育費 4 学校給食費	学校給食事業 (学校給食備品等購入事業)	214,191 (25,740)	令和7年度2学期からの学校給食食缶方式移行に伴い、必要となる備品等を購入した。	1 学校給食費 P118～119
		(学校給食提供に係る物価高騰対策支援補助金) (小中学校給食搬入口改修工事)【繰越事業】	(6,937) (5,968)	エネルギー・食料品等物価高騰の影響下において、切れ目なく保護者の負担軽減を図りつつ、これまでどおりの栄養バランスや質を保った給食が提供できるよう、給食を提供している事業者へ支援金を交付した。 令和7年度2学期からの学校給食食缶方式移行に伴い必要となる学校施設の改修工事を行った。	
	10 災害復旧費 4 文教施設 災害復旧費	公立学校施設災害復旧事業	9,020	令和7年8月6日からの低気圧と前線による大雨に伴い被災した熊野中学校格技場南側擁壁の災害復旧工事を、国庫補助事業として実施した。	3 現年度公立 学校施設 災害復旧費 P126～127

2 国民健康保険事業特別会計

(単位:千円)					
課名	科目	事業名	事業費	事業内容	備考
税務住民課	国民健康保険 事業特別会計	国民健康保険事業	1,974,071	広島県が財政運営の責任主体となり、町は、被保険者の疾病、負傷、出産及び死亡という事象に対し、必要な保険給付を実施した。 また、疾病の予防や早期発見により重症化を防ぐため、特定健康診査等の結果に基づく保健事業及びデータヘルス計画による腎症重症化予防事業を実施するとともに、後発医薬品差額通知等の医療費適正化対策を実施した。 ・被保険者:3,278人 対前年度:248人減、7.0%減(令和8年3月末) ・加入世帯:2,295世帯 対前年度:185世帯減、7.5%減(令和8年3月末) ・保険給付費及び事業費納付金:1,915,062千円 対前年度:218,479千円減、10.2%減 ・保険料収納率:95.36% 対前年度:0.33%増	全般

3 後期高齢者医療特別会計

(単位:千円)					
課名	科目	事業名	事業費	事業内容	備考
税務住民課	後期高齢者 医療特別会計	後期高齢者医療事業	999,980	県内全市町により設置する広島県後期高齢者医療広域連合に対して後期高齢者医療制度の運営に要する諸費を納付するとともに、保険証再交付、高額療養費や葬祭費支給申請の受付並びに保険料の徴収事務を実施した。 ・被保険者:5,489人 対前年度:79人増、1.5%増(令和8年3月末) ・保険料収納率:99.85% 対前年度:0.02%増	全般

4 介護保険特別会計

(単位:千円)					
課名	科目	事業名	事業費	事業内容	備考
高齢者支援課	1 総務費 2 保険給付費 (※款のみ表示)	介護保険事業	2,274,629	第1号被保険者の資格取得や保険料の賦課徴収事務、要支援・要介護認定を受けた高齢者に対する介護保険サービスの提供など、介護保険事業を実施した。 ・保険料収納率:99.80% 対前年度:0.12%増 ・総務費:17,220千円 対前年度:524千円増、3.14%増 ・保険給付費:2,257,409千円 対前年度:52,203千円増、2.37%増 ・第1号被保険者:7,974人 対前年度:112人減、1.4%減(令和8年3月末) ・要支援・要介護認定者数:1,448人 対前年度:20人増、1.4%増(令和8年3月末)	1 総務費 P200～201 2 保険給付費 P200～205
		3 地域支援 事業費 1 一般介護 予防事業費	18,908	住民主体で取り組める健康づくり・介護予防活動として、「シルバリーハビリ体操指導士養成事業」を中心とした取り組みを行い、指導士と連携して健康づくりや介護予防に関する普及啓発を行った。また、1級指導士とともに、1級と3級の指導士を養成した。令和3年度に完成した住民が住民を育てることのできるシステムは順調に運用できている。 ・指導士養成数:1級指導士4人、3級指導士8人(1級、2級は隔年で養成) 合計指導士数:123人(内訳:1級14人、2級40人、3級69人) ・けんこう華齢教室:13回開催(参加者数:(延)535人) ・出前講座:2回開催(参加者:38人) 介護予防・ボランティアポイント事業は、高齢者等がボランティア活動や健康づくり・介護予防教室等に参加した場合にポイントを付与し、集めたポイントに対し奨励金を支給した。 ・奨励金支給:支給額:1,819千円 対前年度:131千円増 7.8%増 ・支給対象者:390人 対前年度:38人 10.8%増	1 一般介護 予防事業費 P204～207

5 下水道事業会計

(単位:千円)					
課名	科目	事業名	事業費	事業内容	備考
下水道課	1 資本的支出 1 建設改良費	熊野団地汚水管渠改築更新事業	102,795	熊野団地汚水管渠布設替工事 L=169m(1,2,7工区 貴船・東山・石神) 熊野団地汚水管渠更生工事 L=349m(4,5工区 柿迫) 熊野団地人孔改築工事 N=29箇所	1 管路建設 改良費 P23